

たきかわCS通信

滝川市教育委員会 教育総務課 令和元年 12月 2日発行



— 第 17 号 —

滝川市のコミュニティ・スクール

第2回 江部乙中学校区学校運営協議会 終了



司会小笠原真樹教頭

11月22日(金)18時30分より、第2回江部乙中学校区学校運営協議会が開催されました。

司会進行は、江部乙中学校 小笠原真樹教頭により、軽快に進められました。

開会の後、平澤一彦会長より、

「日々お仕事でお疲れのところ、多少時間がかかるかと思いますが、今後の学校教育のために、よいご討議をよろしくお願い致します。」

という内容のご挨拶がありました。



平澤一彦会長挨拶

その後、「各学校の教育活動及び学校評価について」説明がありました。

始めに、江部乙中学校 川田一之校長より、

「学校活動の取組についてお聞きいただき、委員皆様の貴重なご意見をよろしくお願い致します。」

という内容のご挨拶がありました。



川田一之校長挨拶

次に、下記の件について、小笠原真樹教頭より、説明がありました。

1.江部乙中学校教育活動の取組

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ① 確かな学力の育成 | ② 地域・関係機関と連携した地域学習 |
| ③ 地域・関係機関と連携したキャリア教育 | ④ 関係機関と連携した国際理解教育 |
| ⑤ 江部乙小学校の連携 | ⑥ その他(関係機関との連携による教育活動) |
| ⑦ 「いじめ」「不登校」への対応 | ⑧ 健やかな体の育成 |
| ⑨ 学校評価(7月、11月の結果) | |

2.全国学力・学習状況調査の結果について

3.令和元年度学校評価の実施





中島 淳校長挨拶

引き続き、江部乙中学校 中島 淳校長より、
「…今後、小・中学校の統合のことも踏まえ、大きな
学校に行っても活躍できる子ども、ふるさとに誇り
を持ち、社会に貢献できる子どもを目指しながら、
日々、教育活動を進めております。」
という内容のご挨拶がありました。



その後、下記の件について、高橋一徳教頭より
説明がありました。



高橋一徳教頭説明

小学校と中学校の
説明後、「質疑応答」
が行われました。

1.江部乙小学校教育活動の取組

- ①全国学力・学習状況調査の結果について
- ②学力の向上(実態，取組)
- ③生徒指導
- ④体力の向上(健やかな体の育成)
- ⑤学校が一体となった取組
- ⑥その他(小一プロブレム，中一ギャップへの対応，学校環境改善と見える化)



小学校の運営委員

2.学校評価(1学期自己評価結果と今後の改善・充実に向けて)

3.令和元年度 主な学校行事等

<各委員から出された主な質疑応答・協議>～簡略・抜粋 ○ 質問 ◇ 見解 △意見

○ 学力・学習調査で「平均より，上回っている，やや上回っている……。」となっているが，ど
ういうところがよいのか，悪いのか具体的に教えてほしい。

◇ 英語については，正答率が高く，全国平均より上回っている。領域別で見ると，「聞くこと」は全国平均
より上回り，「読むこと」「書くこと」については，同程度(下位)，やや下回っている。「話すこと」につい
ては，全国平均を大きく上回っている。今後，英語科については，語彙力を伸ばす活動を繰り返し行い，
文法理解を深める活動を充実させていきたい。

しかし，国語，数学については，全国平均を下回っている。

今後，基礎的な知識の定着と応用問題に多く取り組みながら，力を伸ばしていきたい。



○ 小学校の学力調査結果の%の振り分けを教えてください。

◇ 領域ごとに，全国の平均正答数を100として考え，「○→正答率90%以上・
●→50%前後・▲→40% 以下」としている。

△ 学力検査の結果を見ると，▲の領域は，中学校で引き上げるのは大変である。
小学校の内に，もっと理解し，引き上げられるよう，ぜひ取り組んでほしい。

◇ 今後も，引き続き努力をして参りたい。



中学校の運営委員

○ 今迄と評価方法は変わるのか。どのように対応したらよいのか。

◇ 報告書の様式は，第1回に提示した様式と基本的なスタンスは変わらない。1月頃に，学校評価の分析
内容と学校関係者評価書を郵送する。小学校は「小学校」，中学校は「中学校」の運営委員が評価する。

最後に，第3回の学校運営協議会の日程については，
委員の皆様と日程調整を図りながら決定していくとの
連絡がありました。

仕事等でお疲れのところではありましたが，委員の皆様
の熱心な協議により，実り多き会議となりました。
皆様大変お疲れさまでした。ありがとうございました！



会議全体の様子